

報道関係者各位

ロボットスタート株式会社

2015年10月7日

**ロボットアプリのライブラリ公開・共有プラットフォーム
「ロボットライブラリ」が大幅バージョンアップ
～課金機能・ソーシャル機能追加でさらなるロボットアプリ開発を支援～**

ロボットビジネスを専門に行うロボットスタート株式会社（本社：東京都渋谷区、代表取締役社長：中橋 義博）が、Webとの連携をベースとしたロボットアプリケーションの開発を行うOYOYO-PROJECTと共同して、ロボットアプリケーションのライブラリを共有するプラットフォーム「ロボットライブラリ」（robot library : robo-lib）を大幅にバージョンアップして本日公開しましたのでお知らせいたします。今後さらに利便性を高めてロボットデベロッパーとロボットユーザーを支援してまいります。

robot library

we make software for robots.

[サービス概要]

「ロボットライブラリ」は、家庭用・店舗用・オフィス用ロボット向けのアプリケーションおよびそのライブラリ・ボックスなどのパーツを公開・共有・販売することができるプラットフォームです。Gitとソーシャルネットワークの技術を組み合わせたWebサービスとして提供しています。

ロボットアプリ開発者は、アプリケーション単位またはライブラリ・ボックスなど任意の単位で「プロジェクト」をアップロードし、共有が可能となります。

ロボットユーザーやアプリ開発者は共有された「プロジェクト」を無償または有償でダウンロードすることが可能です。また必要があれば問い合わせを行うことも可能です。

現時点でのロボットライブラリの登録者は130名以上、日々登録デベロッパーが増えています。

サービスのURLは右記の通りです。 <http://robo-lib.com/>



ロボットアプリ開発を通じて、ロボットのある生活を豊かにする。

この「ロボットライブラリ」は、家庭用・店舗用・オフィス用ロボット向けのアプリケーションおよびそのライブラリ・ボックスなどのパーツを公開・共有・販売することができるプラットフォームです。

ロボットアプリ開発者は、アプリケーション単位またはライブラリ・ボックス単位で「ロボットライブラリ」にアップロードし、共有が可能となります。

閲覧者はアップロードされたものを無償ダウンロード、ロボット開発者が設定した金額での有償でダウンロード、または開発者に問い合わせを行うことができます。



コードの共有

ロボットの基本的な動きから、複雑な動き、ウェブサービスとの連動など、あなたの書いたコード、アプリを共有しよう。



知識を分かち合う

あなたが挑戦したことを記録する、誰かの挑戦を参考にする。車輪の再発明は今日でお別れにしよう。



コミュニケーション

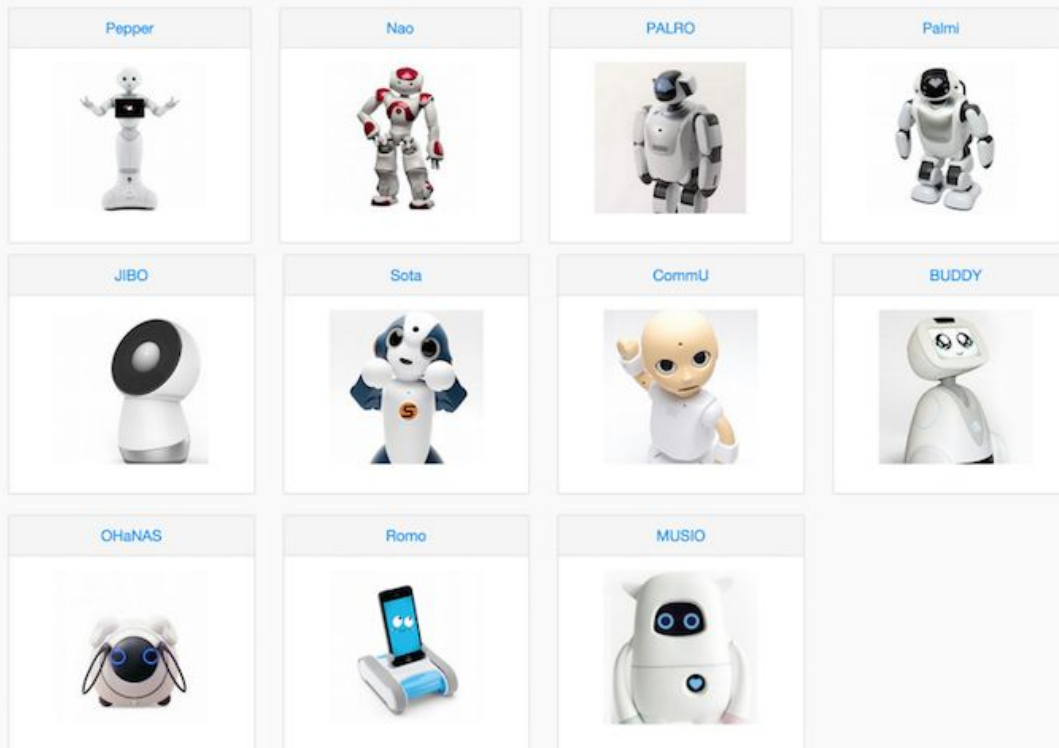
一人じゃ出来ないことも、仲間と協力すれば、凄いものが作れる。ロボットアプリ開発の仲間を探そう。

📢 お知らせ

サイトをオープンしました。(2015.07.27)

ロボット別サイトをオープンしました。いつでも右上のセレクトメニューから選択可能です。(2015.08.18)

👤 ロボット別



[バージョンアップの概要]

1. 有料プロジェクトに対応

今までデベロッパーは無料のプロジェクトのみ公開可能でしたが、今回プロジェクトに販売金額を設定することで、有料での販売ができるようになりました。

ロボットユーザーは無料・有料のプロジェクトの中からダウンロードが可能になります。

決済方法はクレジットカード（VISA/Master）及びPayPalに対応しております。

販売金額は50円から999,999円(税込)の間でデベロッパーが自由に設定することが可能です。なおデベロッパーが受け取る収入は販売金額の15%を利用手数料として除いた金額となります。

The screenshot shows two panels. The left panel, titled 'プロジェクトの詳細' (Project Details), displays information for a project named 'Pepper'. The '価格(税込)' (Price including tax) is highlighted in red as 500円. Other details include 'ダウンロード数' (Downloads) of 20, 'コメント数' (Comments) of 4, and 'フォロワー' (Followers) of 7. The '購入する' (Purchase) button is also highlighted in red. The right panel, titled '決済のご確認' (Payment Confirmation), lists terms and conditions for downloading, including '返品不可' (No returns) and 'ライセンス' (License). The 'クレジットカードで決済' (Pay with credit card) button is highlighted in red.

またデベロッパーはダウンロード数・販売数・金額などを集計ページで確認することが可能です。

The screenshot shows the 'robot library' dashboard with a summary table. The table is highlighted with a red border and contains the following data:

年月	ダウンロード数	販売数	販売額(円)	手数料	支払額(円)
2015年10月		1	0	15%	0
2015年09月		2	0	15%	0
2015年08月		10	0	15%	0

※ダウンロード単位ではなく、購入単位となります。購入後に再ダウンロードされても課金はされません。

※今回は購入単位の単発の課金のみですが、今後、月単位・日単位での継続課金にも対応予定です。それに伴い、課金アプリのデベロッパー様向けに、課金状態が分かるAPIもご提供予定です。

2. デベロッパーとプロジェクトをフォロー可能に

デベロッパーやプロジェクトをフォローすることができるようになりました。

フォローしているプロジェクトに更新があった時や、フォローしている人がプロジェクトを公開したり更新があった時などに、ページ上部に通知が表示されます。

また、同時にメールを受け取る設定にしていれば、メールで通知を受け取ることも可能です。

これにより注目している人やプロジェクトの最新情報を見逃すことがなくなります。



3. 各種通知機能を追加

自分のプロジェクトがフォローされたりコメントがついた時、購入された時、自分がフォローされた時などにページ上部に通知が表示されるようになりました。



メールを受け取る設定にしていればメールで通知を受け取ることも可能です。



4. プロジェクトにタグ付が可能に

プロジェクトに対してタグをつけることができるようになりました。

これにより、よりプロジェクトの内容を分類し、求めているユーザとプロジェクトを素早くつなげることができます。例えば、今まではロボット別だけだったものが、「C++」といった言語単位で検索することが可能となります。



The screenshot shows the 'robot library' website interface for editing project information. The page title is 'プロジェクト情報の編集'. There are two required text input fields: 'プロジェクトの名前' (Project Name) with the value 'communication_robot_industry_map' and 'プロジェクトの説明文' (Project Description) with the value '「国内コミュニケーションロボット業界マップ」2015Q4版.'. Below these is a 'タグ' (Tags) section, which is highlighted with a red rectangular box. It contains an empty text input field, a '追加' (Add) button, and a '資料' (Materials) button with a close icon.

[サービス開発の背景]

ウェブプログラムにおいては、オープンソースの概念が浸透しており、GitHubなどの公開リポジトリに対して、複数のコミッターが一つのアプリケーションを開発し、他のデベロッパーがそのアプリケーションを使ってオリジナルのサービスを開発できるプラットフォームが存在します。

また、PHPなら、ComposerやPECLなど、PerlならCPANなど、ライブラリ・モジュールやその他のソフトウェアを集めたアーカイブが公開されています。

ロボットアプリ開発においても、類似のアプリケーション開発（たとえば受付アプリや、各種SNSとの連携ライブラリ、基本的なロボット身振りなど）を行うケースが多々ありますが、現状ロボットアプリには、確立したプラットフォームがないため、各デベロッパーが同じようなプログラムを一からコーディングしている状況があります。

一度作られたアプリケーションやライブラリ・ボックスを他のデベロッパーに無償または有償で再利用できる環境として「ロボットライブラリ」を活用いただくことで、ロボットアプリケーション開発者のコストの低減・マネタイズの支援をすることができます。

このプラットフォームを通じてロボットアプリの発展を加速させることに貢献したいと考えています。



[ロボットスタート株式会社について]

2014年12月にロボットのアプリケーション領域の専門会社として創業。今後普及が見込まれる家庭用・オフィス用・店舗用の人型ロボットに関する業務にフォーカスし、ソフトウェア開発事業・メディア事業・マーケティング事業・コンサル事業を通じて、ロボットの普及を加速させてまいります。

[ロボットスタート株式会社 会社概要]

会社名 : ロボットスタート株式会社 (英文社名 robot start inc.)
設立日 : 2014年12月5日
資本金 : 9,500,000円
代表 : 中橋義博 (代表取締役社長)
住所 : 〒150-0011 東京都渋谷区東2-23-6
サイト : <http://robotstart.co.jp/>
メール : info@robotstart.co.jp



[OYOYO-PROJECTについて]

OYOYO-PROJECTは、Webとの連携をベースとしたロボットアプリケーションの開発を軸に、様々なロボットアプリケーションをご提供し、日常生活の中にロボットが存在する未来に向けて、少しでも貢献できるように、アプリケーション開発を行わせて頂いております。

ヒューマノイドロボット「Pepper」の初となるアプリコンテスト、「Pepper App Challenge 2015」において、OYOYO-PROJECTが開発致しましたアプリケーションが2作品、決勝進出作品として選出されています。

[OYOYO-PROJECT 概要]

名称 : OYOYO-PROJECT
サイト : <http://oyoyo-project.com/>
メール : info@oyoyo-project.com

[本件に関するお問合せ先]

ロボットスタート株式会社
担当 : 北構 (きたがまえ)
メール : info@robotstart.co.jp

- ※「ロボットスタート」「robot start」は、ロボットスタート株式会社の登録商標です。
- ※「アルデバラン」は、アルデバランロボティクス社の登録商標または商標です。
- ※「nao」は、アルデバランロボティクス社の登録商標または商標です。
- ※「ソフトバンク」は、ソフトバンク株式会社の登録商標または商標です。
- ※「pepper」は、ソフトバンク株式会社の登録商標または商標です。